

健康日本21（第三次）推進のための栄養・食生活の施策の企画・調整に関する研修

SB0s	科目及び講義課題	講師名	時間数		
			集合	オンライン	遠隔
1.健康日本21（第三次）の全体像を理解し、説明できる。	1 健康日本21の推進と栄養施策の動向	外部講師	A 1.5		B 2.0
	2 健康日本21（第二次）の最終評価を踏まえた第三次の方向性	主任・副主任または外部講師	A 1.5		
2.自治体健康増進計画の栄養・食生活関連の目標設定のために地域診断を行い、栄養・食生活関連の課題を説明できる。	1 健康日本21の評価の方法論及び評価に必要な技術	副主任	A 1.5		
	2 健康づくりのための食環境整備に関する現状と課題および対策の方向性	外部講師	A 1.5		
	3 自治体の健康増進計画における歯科口腔施策の方向性	副主任または院内講師	A 1.0		
	4 個人発表「健康増進計画の状況（概要・体制等）」	主任・副主任	B 4.0		
3.自治体健康増進計画の栄養・食生活関連の目標達成のために有効な施策と体制を検討できる。	1 グループ内個人発表「栄養課題と食環境整備」	主任・副主任	B 2.5		
	2 健康な食事のための食環境整備と関係者の分析	主任・副主任	A 0.5		
	3 グループ演習「健康な食環境整備のための他分野連携のための関係者分析」	主任・副主任	B 3.0		
	4 グループ演習「健康増進計画推進のための他分野連携による食環境づくり」	主任・副主任	B 12.0		
	5 グループ演習「自治体健康増進計画の推進状況と今後の計画」	主任・副主任	B 4.0		
	6 個別演習「自治体健康増進計画の推進状況と今後の計画」	主任・副主任	B 3.0		
4.上記施策と体制について自治体内外の関係者とも調整の上、施策の実施計画や体制を提案し、実行できる。	1 行政栄養士への期待	院内講師	A 1.0		
	2 各自治体の事例紹介	外部講師	A 2.0		
	3 「将来を見据えた、地域における栄養施策の実践ガイド」の紹介	外部講師	A 1.0		
	4 連携・提案のために必要な技術	主任・副主任	A 0.5		
	5 施策実施計画を行い、所属先内、県庁と保健所、県と市町村、域内の協力組織（大学、病院等）と共有し、内容を検討、計画書を作成・改善する	主任・副主任			E 9.0
	6 作成・改善した計画書を後期集合研修の報告会で発表する準備をおこなう	主任・副主任			E 1.0
	7 前期研修の振り返り	主任・副主任	A 1.0		
	8 「食環境整備計画」の報告会	主任・副主任	B 4.0		
	9 報告会の個人へのコメントのフィードバック	主任・副主任	A 1.0		
	10 今後の実践活動に関する発表	主任・副主任	B 2.5		
時間数			小計 49.0		12.0
	集合	A 14.0 B 35.0 C 0.0 D 0.0 E 0.0	49.0	合計	61.0
	オンライン	A 0.0 B 0.0 C 0.0 D 0.0 E 0.0	0.0		
	遠隔	A 0.0 B 2.0 C 0.0 D 0.0 E 10.0	12.0		

Aは講義、Bは演習、Cは実験、Dは見学、Eはその他、修了時評価等（オリエンテーション、開講式・閉講式は除く。）

遠隔は、遠隔システムを利用し、予習・復習を行うもの（事前課題は除く。）